

標準委員会 システム安全専門部会 定期安全レビュー分科会
第 14 回 (P6Ph2SC14) 議事録

1. 日 時 2012年5月14日 (月) 13:00～16:45

2. 場 所 仏教伝道会館8階「和」の間

3. 出席者 (敬称略)

(出席委員) 平野主査 (JNES)、岡本副主査 (東大)、成宮幹事 (関電)、上野委員 (MRI)、
伊藤 (熊田委員 (JNES) 代理)、倉本委員 (NEL)、中村 (隆) 委員 (阪大)、
中村 (武) (JAEA)、藤本委員 (JNES)、服部委員 (原電)、平川委員 (原技協)、
山田 (渡辺 (哲) 委員 (中部電) 代理)、渡辺 (沖) 委員 (東電) (13名)

(欠席委員) 青山委員 (保安院)、左藤委員 (関電) (2名)

(常時参加者) 大畠 (北陸電)、小笠原 (東北電)、鞍本 (電発)、桜本 (東電)、名畑 (北海
道電)、日渡 (電中研)、松浦 (四電)、森本 (中国電)、矢野 (原技協) (9名)

(傍聴者) 曾根 (東北電)、浅野 (九電)、中川 (NEL) (3名)

4. 配付資料

P6Ph2SC14-1 第 14 回 PSR 分科会議事録 (案)

P6Ph2SC14-2-1 人事について

P6Ph2SC14-2-2 定期安全レビュー分科会名簿

P6Ph2SC14-3 シビアアクシデント対策規制の基本的考え方に関する検討 (抜粋)

P6Ph2SC14-4 PSR の考え方

P6Ph2SC14-5-1 事業者における現行 PSR の反省および問題点について

P6Ph2SC14-5-2 PSR における新知見の判断例

P6Ph2SC14-6 欧州の定期安全レビュー (PSR) の実施状況まとめ (各国比較)

P6Ph2SC14-7-1 IAEA SAFETY GUIDE DS426 Draft7 訳その 1

P6Ph2SC14-7-2 IAEA 文書における定期安全レビュー (PSR) の基本の考え方

5. 議事内容

議事に先立ち、開始時点で委員 15 名中 13 名が出席しており、分科会成立に必要な定
足数を満足している旨が報告された。

(1) 前回議事録について (P6Ph2SC14-1)

成宮幹事より、前回議事録の紹介があり、承認された。

(2) 人事について (P6Ph2SC14-2-1、2)

成宮幹事より、以下の人事案件が紹介され、審議の結果、新委員の選任が承認された。

・新委員の選任【承認事項】

伊藤 信哉（原子力安全基盤機構）

(3) シビアアクシデント対策規制の検討状況について (P6Ph2SC14-3)

成宮幹事から、国の意見聴取会におけるシビアアクシデント対策規制の基本的考え方に関する検討状況の中で、安全性向上評価について紹介があった。

- ・ PSR と被るのではなく、安全性向上評価と PSR の棲み分けをしっかりとする必要がる。
- ・ 然るべき時期に、分科会としてどういうことを想定した標準を作るかを纏める。

(4) PSR の考え方について (P6Ph2SC14-4)

岡本副主査から、PSR の考え方（たたき台）の紹介があった。

- ・ PSR は何のために行うのか、分科会としての考え方を検討する。

(5) 事業者における現行 PSR の反省および問題点について (P6Ph2SC14-5-1)

成宮幹事から、事業者におけるこれまでの PSR の反省点および問題点について紹介があった。

- ・ 日々の活動を 10 年スパンで振り返るといのは形骸化し有効なものでなかった。
- ・ PSA については標準は随時策定に努力しているが、標準策定後、試評価が必要。

(6) PSR における新知見の判断例 (P6Ph2SC14-5-2)

成宮幹事より、過去 PSR における新知見（ルブルイエ、馬鞍山、IAEA 安全ガイド（洪水ハザード））の判断例について、紹介があった。

- ・ ルブルイエ、馬鞍山の事象は、当時の検討状況を遡って判断を下した根拠を含め、確認する。
- ・ トラブルに対してどこまでの対策をとったのか、も知りたい。

(7) 欧州の定期安全レビュー (PSR) の実施状況まとめ（各国比較）(P6Ph2SC14-6)

倉本委員から、欧州の PSR の概要、規制の仕組み、バックフィットの実施状況に係る各国調査結果の比較について、紹介があった。

- ・ 各国が改善として、何をどのようなきっかけで実施されているかを確認する。国際基準の策定経緯を把握すべき。
- ・ それを通して、日本の PSR をどうすべきかの議論に結び付ける。

(8) IAEA DS426 について (P6Ph2SC14-7-1, 2)

成宮幹事から、IAEA DS426 ドラフト 7 とその要約について、紹介があった。

- ・ 今回は、IAEA DS426 ドラフト 7 の 4 章までを確認した。
- ・ 次回は、5 章の安全要素を付録のインプット/アウトプットの表も含めて確認する。

(9) その他

- ・ 次回、PSR 分科会日程について、7月9日(月)午後から開催することとなった。(場所、時間は未定)
- ・ 議題は、「DS426 安全要素」、「新知見の判断例のリバイスと良好事例」、「PSR の位置付け」、「PSA の今後」。

以 上